議案第76号

令和6年度朝来市下水道事業会計補正予算(第2号)について 令和6年度朝来市下水道事業会計補正予算(第2号)を別冊のとおり定めるものと する。

令和6年12月11日提出

朝来市長 藤 岡 勇

提案理由要旨

令和6年度朝来市下水道事業会計の収益的収入の現計予算額は、

- 1,299,517千円ですが、他会計負担金を58千円追加し、総額を
- 1,299,575千円とするものです。また、収益的支出の現計予算額は、
- 1,089,330千円ですが、営業費用を667千円追加し、総額を
- 1,089,997千円とするものです。

補正の内容は、人事院勧告に伴う他会計からの負担金及び職員人件費の追加をしようとするものです。

令和6年度

下 水 道 事 業 会 計 予 算 書 (第2号)

兵 庫 県 朝 来 市

令和6年度朝来市下水道事業会計補正予算書(第2号)

(総 則)

第1条 令和6年度朝来市下水道事業会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出の補正)

第2条 令和6年度朝来市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的 収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 下水道事業収益	1,299,517 千円	58 千円	1,299,575 千円
第2項 営業外収益	927,220 千円	58 千円	927,278 千円
支 出			
第1款 下水道事業費用	1,089,330 千円	667 千円	1,089,997 千円
第1項 営業費用	1,016,432 千円	667 千円	1,017,099 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正) 第3条 予算第7条中「37,546千円」を「38,213千円」に改める。

(他会計からの負担金の補正)

第4条 予算第8条中「607,199千円」を「607,257千円」に改める。

令和6年12月11日提出

兵庫県朝来市長 藤 岡 勇

令和6年度 朝来市下水道事業会計 補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款		項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
下水道事業収益				_{千円} 1,299,517		^{千円} 1,299,575	
	2	営業外収益		927,220	58	927,278	
			2 他会計負担金	455,085	58	455,143	人件費分繰入金
合計				1,299,517	58	1,299,575	

幸 出

	款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	下 水 道事業費用			1,089,330		_{千円} 1,089,997	
		1 営業費用		1,016,432	667	1,017,099	
			4 総 係	費 66,791	667	67,458	
	合計			1,089,330	667	1,089,997	

令和6年度下水道事業補正予算予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

	1 1 1 1	2 13 14 1 1 2 2 3 3 1 5 1	- 5 ()	(単位:千円)
1 営業収益 (1) 下水道 使用 (2) 他会計負担 (3) その他営業収	料金益	331,786 7,302 <u>27</u>	339,115	
2 営 業 費 用 (1) 管 渠 場 (2) ポ ン 理 場 (3) 処 理 場 (4) 総 係 損 却 (5) 減 産 減 業 費 (6) ぞ の 他 営 業 費 (7) さ 業 損 失	費費費費費用	47,845 6,638 239,095 64,698 595,130 31,550 25	984,981	645,866
3 営業外収益 (1) 受取利息及び配当 (2) 他 会計負担 (3) 長期前受金戻入 (4) 雑 収	金金益益	844 455,143 471,288 329	927,604	
4 営業外費用 (1) 支払利 (2) 雑 支 経常利益	息出	45,904 10,520	56,424	871,180
5 特 別 損	失			225,314
(1) 過 年 度 損 益 修 正	損	4,545	4,545	4,545
6 予 備 費 (1) 予 備	費	2,727	2,727	2,727
当 年 度 純 利	益			218,042
前年度繰越利益剰余	金			0
当年度未処分利益剰余	金			218,042

令和6年度朝来市下水道事業補正予算予定貸借対照表 (令 和 7 年 3 月 31 日)

		資	産	\mathcal{O}	陪		(1)(1) ~ -
1 田 4	⇒ 次 立					(〔単位:千円)
	至資産 形固定資産						
(1) 有 イ	上 上 其 座	地			899,740		
7 1	· 上 · 建	物	1 202 0	253	099,140		
Ц	減価償却累		1,302,9		1 060 100		
ハ	構築	物 物	$\triangle 234,7$ $15,751,5$		1,068,190		
/ \	減価償却累				19 091 545		
=	機械及び	装置	\triangle 2,830,0 2,157,4		12,921,545		
_	減価償却累		\triangle 669,2		1,488,196		
ホ		搬具	1,1		1,400,190		
71,	減価償却累		1,1 △ 8		304		
^	工具器具及で			211	304		
	減価償却累		2	0	211		
ŀ	その他有形固		151,9		211		
1,	減価償却累		\triangle 37,2		114,631		
チ		勘定	△ 31,2		A 107 000		
)	有形固定資				<u>△ 107,806</u>	16,385,011	
	17 17 11 12 頁 15	土口口				10,365,011	
(2) 無	形固定資産						
(2) 無イ		エア			7,517		
1	無形固定資產			_	1,011	7,517	
	固定資產	合 計				1,011	16,392,528
	凹足貝座						10,392,326
2 流 重	助 資 産						
(1) 現	**					1,300,935	
(2) 未	収 金				48,350	1,500,555	
貸	倒 引 当	鱼 金			$\triangle 45,592$	43,758	
具	流動資産	合 計		_	△ 1,004	10,100	1,344,693
	資 産 合						17,737,221
	只 生 口	ΡI					11,101,441

負 債 の 部

3 固定負債 (1)建設改良企業債 固定負債合計	1,758,479_	1,758,479
4 流動負債(1)未 払 金(2)その他流動負債(3)企 業 債	47,784 190	
イ 建 設 改 良 企 業 債 企 業 債 合 計 (4)引 当 金	<u>465,239</u> 465,239	
イ賞与引当金口法定福利費引当金引当金合計流動負債合計	2,592 508 3,100	516,313
5 繰延収益 (1)長期前受金 収益化累計額 繰延収益合計 負債合計	$ \begin{array}{c} 14,193,244 \\ \triangle 2,738,936 \end{array} $	11,454,308 13,729,100
資 本	の部	
6 資 本 金 (1)自己資本金 資 本 金 合 計	2,243,852	2,243,852
7 剰 余 金 (1)資本 剰 余 金 イ 国 庫 補 助 金 資本剰余金合計 (2)利 益 剰 余 金	<u>448,501</u> 448,501	
イ 減 債 積 立 金 ロ 建 設 改 良 積 立 金 ロ 建 設 改 良 積 立 金 ハ 当年度未処分利益剰余金 利 益 剰 余 金 合 計 剰 余 金 合 計 資 本 合 計 負 債 資 本 合 計	234,809 862,917 218,042 	1,764,269 4,008,121 17,737,221

令和6年度朝来市下水道事業会計補正予算予定キャッシュ・フロー計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

		(単位:千円)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	218, 042
	減価償却費	595, 130
	固定資産除却費	31, 550
	賞与引当金の増減額(△は減少)	278
	法定福利費引当金の増減額(△は減少)	59
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	\triangle 1,062
	長期前受金戻入益	\triangle 471, 288
	受取利息及び配当金	△ 844
	支払利息	45, 904
	未収金の増減額(△は増加)	\triangle 2, 229
	未払金の増減額(△は減少)	2, 415
	小計	417, 955
	利息及び配当金の受取額	844
	利息の支払額	\triangle 45, 904
	業務活動によるキャッシュ・フロー	372, 895
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
_	固定資産の取得による支出	△ 300, 415
	国庫補助金による収入	155, 164
	受益者負担金による収入	28, 417
	投資活動によるキャッシュ・フロー	\triangle 116, 834
	以真伯動によるもでランエーノロ	△ 110,034
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	164, 200
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 544, 137
	他会計補助金による収入	135, 191
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 244, 746
4	現金預金の増加額	11, 315
5	現金預金の期首残額	1, 289, 620
C	田人巫人の畑十段古	1 200 005
6	現金預金の期末残高	1, 300, 935

 補
 正
 予
 算
 説
 明
 書

収益的収入及び支出

(単位:千円) 款 項 既決予定額補正予定額 計 説 下水道事業 収 益 1,299,517 1,299,575 営業外収益 927,220 58 927,278 他会計負担金 455,085 58 455,143 他会計負担金 58 人件費分繰入金 1,299,517 58 1,299,575 計

支 出													(単位:千円)
款	項	E	1	既決予定額	補正予定額	計			節			説	明
			·	00000			区	分		金 智	<u></u>	,,,,	· ·
下水道事業費 用				1,089,330	667	1,089,997							
	営業費用			1,016,432	667	1,017,099							
		総	系費	66,791	667	67,458	給		料	2:	22	職員給料	
							職員	手	当	2	56	期末手当	133
												勤勉手当	123
												計	256
							法定			!	52	共済組合負担金	
								担	金	;	35	退職手当組合負担金	
							繰	入	金額	8	85	賞与引当金繰入額	
							法 定 引 当 金	福利:繰入	費額		17	法定福利費引当金繰入額	
合 計				1,089,330	667	1,089,997							

給与費明細書

(1)	総括								(.	単位 千円)
				給	与	費		法 定	۸ - ۱	ttte de
区 分		一般職 (人)	報酬	給 料	職員手当	その他 の手当	計	福利費	合 計	備考
建工效	損益勘定支弁職員	4		18,279	11,155	2,834	32,268	5,945	38,213	
補正後	資本勘定支弁職員									
補正前	損益勘定支弁職員	4		18,057	10,814	2,799	31,670	5,876	37,546	
↑₩ 北. 月リ	資本勘定支弁職員									
比較	損益勘定支弁職員	0		222	341	35	598	69	667	
山地製	資本勘定支弁職員									

	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	時間外勤務 手 当	休日勤務 手 当
職員手当	補正後	480		0	186		1,350	
の内訳	補正前	480		0	186		1,350	
	比 較	0		0	0		0	

	区 分	夜間勤務 手 当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特 別勤務手当	期末勤勉 手 当
職員手当	補正後			1,224		7,915
の内訳	補正前			1,224		7,574
	比 較			0		341

ア 会計年度任用職員以外の職員 (単位 千円)

	区 分	一般職 (人)	報酬	<u></u> 給 料	与 職員手当	費 その他 の手当	計	法 定福利費	合 計	備考
補正後	損益勘定支弁職員	4		18,279	11,155	2,834	32,268	5,945	38,213	
州上坂	資本勘定支弁職員									
補正前	損益勘定支弁職員	4		18,057	10,814	2,799	31,670	5,876	37,546	
11111111111111111111111111111111111111	資本勘定支弁職員									
比較	損益勘定支弁職員	0		222	341	35	598	69	667	
儿 蚁	資本勘定支弁職員									

職員手当の内訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	時間外 勤務手当	休日勤務 手 当
	補正後	480		0	186		1,350	
	補正前	480		0	186		1,350	
	比 較	0		0	0		0	

	区 分	夜間勤務 手 当	宿日直 手 当	管理職 手 当	管理職員特 別勤務手当	期末勤勉 手 当
職員手当	補正後			1,224		7,915
の内訳	補正前			1,224		7,574
	比 較			0		341

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位 千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
		給与改定に伴う増減分	222	初任給及び給料月額引き上げ(平均改定率 3%)	
給 料	222	昇給に伴う増加分			
		その他の増減分	0		
職員手当		制度改正に伴う増減分	341	期末勤勉手当支給率の改定(0.1月増)と給 与改定によるはね返り分(92千円)	
	341	その他の増減分	0		

(3) 給料及び職員手当の状況 ア 職員1人当たり給与

区	分	一般行政職	技能労務職
	平均給料月額(円)	388,100	356,000
補正後	平均給与月額(円)	427,267	396,000
	平均年齢(歳)	50.0	51.5
	平均給料月額(円)	383,233	351,900
補正前	平均給与月額(円)	422,400	391,900
	平均年齢(歳)	50.0	51.5

イ 初任給

1 1/3 1 1 / 11	An An A will	I I bla \\t →bawlb	国の制度		
区分	一般行政職	技能労務職	一般行政職	技能労務職	
高校卒	188,000	199,000	188,000	_	
大学卒	213,600	_	220,000	_	

才 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別		支給率計	職制上の段階、職務の	備考		
四月	6月(月分)	12月(月分)	(月分)	級等による加算措置			
補正後	2.30	2.30	4.60	有			
補正前	2.25	2.25	4.50	有			
国の制度	2.30	2.30	4.60	有			